



土地家屋調査士

2010年

一発合格者からのメッセージ

鈴木 新子 さん



受験回数: 1回
受講講座: 2010年免除資格者Aコース

「一発合格も夢じゃない」という先生の言葉を聞いて私は通信講座で一発合格を目指すことに決めました

今考えると少し恥ずかしいですが、テキストが厚くなり、すべてのテキストの裏表紙に「絶対一発合格!」と大きく書き込み、挫けそうな時それを見て自分に濁を入れていました。自宅での学習が苦手だった私は、ポータブルDVDプレイヤーを購入して毎日勉強していました。通信講座だとモチベーションを保つのが大変なのではないか、と思いついたのですが、今考えれば通信講座にして良かったと思っています。

兒玉 傑互 さん



受験回数: 1回
受講講座: 2010年土地家屋調査士一発合格講座<通信Web>
2010年スーパー特訓コース<通信Web>

「40歳までに実務経験を積んで調査士として独立開業」を目標に資格取得を決意しました

LECの無駄のないカリキュラムと頼れる講師陣を生かすできれば、私のような他業種でフルに仕事をしていても1年で合格することが可能な試験です。「絶対に1発で合格する」との強い気持ちを常に持った学習が最大のポイントだったのかもしれない。

北村 尚長 さん



受験回数: 1回
受講講座: 2010年免除資格者Aコース<通信DVD>

勉強を始めるときには、「間に合わないんじゃないか」と色んな人から反対されました。しかし、結果としては一発で合格することができました。

「10免除資格者コース」は初心者向けのコースですが、無駄がなく、また、合格するには十分な知識を与えてくれるコースでした。正直このコースを受講して、先生に言われたことを完璧にこなせば、合格レベルに達することができると思うので、私はこのコースをお勧めします。(※)

若尾 恭一郎 さん



受験回数: 1回
受講講座: 2010年土地家屋調査士一発合格講座<通信Web>
2010年直前答練セット<通学>

講義の迫力はすさまじく、とても自宅のDVDプレイヤーで受講しているとは思えないほどの緊張感がありました。

建物のミスについては先生に厳しく叱責されるので、これでもかというほど確認するクセもつきました。そのときはそれほど意識していなかったのですが、実はこのクセこそが、一発合格のためには欠かすことのできないものであったと思います。(※)

古田 光生 さん



受験回数: 1回
受講講座: 2010年免除資格者Aコース<通信Webクラス>

仕事をしながらの受験ですから、学習時間をどう作ったらよいかを考えました。

仕事が忙しく、帰宅後に勉強をする気力が起きないほど疲労した日が続くこともありました。3日も書式から離れると、電卓の操作もあやふやになってしまいます。書式の学習は、全体構造書式編で基本から説明していただけるので理解しやすかったのですが、最初は一問解くの1時間以上かかりました。学習時間を増やすため、空き時間を利用した学習に取り組みました。鞆には常にテキストなどを入れておき、移動中、訪問先での待ち時間などに読むこととしました。(※)

M・T さん



受験回数: 1回
受講講座: 2011年土地家屋調査士一発合格講座<通信DVD>

書式は毎日演習時間を確保して、平日は1日1問、休日は1日2問以上必ず解くようにしていました。

土地家屋調査士一発合格講座(DVD)を受講したのですが、当講座では先生が初学者のためにわかりやすく、時には厳しく講義していただきました。DVDでの受講で最初は継続できるかどうか不安な面もあったのですが、講義が熱くメリハリが効いていたので、飽きることなく最後まで受講できました。(※)

(※)は司法書士学習経験者または合格者の方です。

れっく LEC 東京リーガルマインド LECコールセンター ☎ 0120-35-5005

〒164-0001 東京都中野区中野4-11-10 ■月～金 9:30～20:00 / 土・日・祝 9:30～17:00 (携帯・PHSからは) 03-5913-6001

www.lec-jp.com [LECモバイル] www.lec-jp.com/i/ (iモード・EZweb・Yahoo!ケータイ対応)



最新情報は
こちらから

この広告物は発行日現在のものであり事前の告知なしに変更する場合があります。予めご了承下さい。発行日:2011年4月13日/有効期限:2012年3月31日
著作権者 株式会社東京リーガルマインド © 2011 TOKYO LEGAL MIND K.K., Printed in Japan 無断複製・無断転載を禁じます。

CV1103014



土地家屋調査士

2010年

一発
二発

合格者からのメッセージ

清水 雅武 さん



受験回数: 1 回
受講講座: 2010年免除資格者Aコース<通学・水道橋本校>

通学クラスはライバルが近くにいたということが何よりも為になりました

私は通学し、生講義を受講していました。生講義の良い点は分からないことを分からないままにせず、すぐに質問出来ることです。同じ目標に向かって努力している人たちが近くにいることによって負けたくないと思ひ、良い刺激を受けました。もちろん必死に授業にもついていきました。同じ時間を共に闘ってきた同期の生徒たちには本当に感謝しています。また生講義での金子先生の面白いお言葉に毎回奮い立たされて最後までモチベーションを保っていられたのだと思います。

増田 年晴 さん



受験回数: 2 回
受講講座: 2009年免除資格者Bコース<通信DVD>

通学できるLEC本校がなく通信しか無かった、通信で良かったと思っています。

休日でも多忙な事が多く、突然の用事などでまとまった時間が取れなかったので、10分でもDVDを見る時間があれば見て、停止させておくという感じにしていました。そして自宅の机の上は常に教材とノートが開かれていて、椅子に座った瞬間から勉強できるようにしておきました。通信という孤独もありましたが金子先生の「受かるんだ!!」という熱意がDVDからもヒシヒシと伝わってきて、最後までやってこれました。

江頭 勉 さん



受験回数: 2 回
受講講座: 2009年10 ヵ月合格Aコース<通学>
2010年スーパー特訓コース<通信DVD>

継続的に学習すれば、必ず合格できる資格だと今、感じています。

合格するために必要なことは、絶対に今年合格するという強い気持ち、合格するためのテクニック、そして野球でいえばバットの素振りのように何十回、何百回と同じことを繰り返して基礎を固める努力が必要です。基礎を固めるのは非常に辛いのですが、やれば確実に力になり、そしてやり続けることでスピードアップに繋がります。やらなくて合格出来るなら、まったくやりたくありません。しかし、合格の為にはやるしかないと思います。やって力にして、揺るぎない自信にしてください。

水島 敏裕 さん



受験回数: 2 回
受講講座: 2009年免除資格者Bコース<通信Web>
2010年スペシャル特訓コース<通信Web>

調査士試験は頭のよい人間が受けるのではなく、調査士試験に真剣に向き合って努力を惜しまない人間が受かる試験です。

私は仕事をしながら勉強していたので、書式の問題を繰り返し解く時間がほとんどありませんでした。講座で使用する練習問題や答練を1~2回解くだけで精一杯でした。ただ、答練だけで1年目は20問、2年目は56問の書式問題を解いているのです。量としてはそれだけでも十分だったと思います。1回目の本試験で座標値の算出でミスをしてしまったので、2年目は土地の座標値の算出がきちんとできるように繰り返し練習しました。(※)

今井 雅人 さん



受験回数: 2 回
受講講座: 2009年免除資格者Aコース<通学・生クラス>
2010年スペシャル特訓コース<通学・生クラス>

自分は通学を選びました。通信だと甘えが出て、家で勉強するか怪しかったからです。

初級講座からずっと横内先生に習い続けてきました。横内先生の授業は、説明が丁寧で大変わかりやすいと自分は思います。多忙にもかかわらず、質問しに行くといつもニコニコ対応してくださいまし、一期生の中では、一番の問題児だったかもしれません。通学は正解だったと自分では思っています。なぜなら、わからないことはすぐに先生に聞ける。これは自分にとっては、とても重要でした。

土地家屋調査士資格の受講相談(資格の将来性・学習方法・受講料について等)はLEC本校スタッフまたは土地家屋調査士課専門スタッフが承ります。LEC本校窓口・土地家屋調査士Webサイト・携帯メールにてご相談ください。



↑ 携帯メールの受講相談はこちらから!

(※) は司法書士学習経験者または合格者の方です。

LEC 東京リーガルマインド LECコールセンター ☎ 0120-35-5005

〒164-0001 東京都中野区中野4-11-10 ■月～金 9:30～20:00/土・日・祝 9:30～17:00 (携帯・PHSからは) 03-5913-6001

www.lec-jp.com [LECモバイル] www.lec-jp.com/i/ (iモード・EZweb・Yahoo!ケータイ対応)

CV1103015

この広告物は発行日現在のものであり事前の告知なしに変更する場合があります。予めご了承ください。発行日:2011年4月13日/有効期限:2012年3月31日
著作権者 株式会社東京リーガルマインド © 2011 TOKYO LEGAL MIND K.K. Printed in Japan 無断複製・転載を禁じます。